

1 安八郡広域連合の沿革

平成11年1月4日

【安八郡広域連合介護保険準備室の開設】

高齢化社会の進展に伴い、安八郡内においても年々高齢化が進んでいる状況にある。

安八郡内の高齢化率（平成11年4月1日現在）の平均は15.7%であり、高齢化率の低い町は14.4%、高い町は20.4%となっている。

将来にわたって一層の少子化が進む中、小規模かつ高齢化の進んだ地方公共団体における単独での介護保険事務の実施には、人的・財政的な困難が予想され、効率的な運用面からも基盤整備やサービス提供を含めた総合的な事務の広域化が必要であり、その必要性について安八郡内の町間で一致をみた。

また、平成10年度の国の高齢者介護サービス体制整備支援事業では、介護認定審査会を中心に郡内4町の広域化に取り組みました。この事業を通じ、介護保険にとって重要な位置付けとなる介護認定審査会の共同設置及び管理運営、介護認定調査の共同実施、介護保険全体に係る事務の広域化について、平成10年末に基本合意に達し、平成11年1月4日に、岐阜県安八郡安八町中須410-1特別養護老人ホームあすわ苑内に安八郡広域連合介護保険準備室を設置した。

平成11年5月18日

【安八郡広域連合設立】

広域的組織により介護保険事業を展開することで

- ・介護認定審査会における審査判定において「公平・公正・透明・的確・迅速」の確保がなされること、各町間の格差が出ないこと、審査委員の選任についての的確な人材の確保が可能であることなどのメリットがある。
- ・各町間におけるサービス基盤、体制の違いを広域連携により相互補完することによって、要介護者とうに対するサービスの選択の幅が広がり、適正な提供が可能となる。
- ・介護保険制度に関する福祉・保健・医療の幅広い背策と様々な関連する事務等を処理する中で、情報ネットワーク化（介護保険システム等）を進めることによって統一した事務処理が可能となり、業務の効率的運用が可能となる。

以上、広域的展開による事業効果が大きいことから安八郡4町は平成11年5月18日に岐阜県安八郡安八町中須410-1特別養護老人ホームあすわ苑内に安八郡広域連合を設立した。

平成18年3月27日

【町村合併に伴う規約の改正】

- ・墨俣町の大垣市との合併に伴い、平成18年3月27日規約を改正する。
構成町は、神戸町、輪之内町、安八町の3町となる。